

を脅しています。「ない、する」「エネルギー基本計  
ない」と叫ぶので、自「画」を愛せることです。

熱中しているようだ、兵「く」上げてきた反響も  
主党の政権担当能力にも 謝罪もなく、この時に乗

る。おのずと力があるにすぎま

日本人が愛してやまない「モカ」と「キリマンジャロ」。

コーヒーのことはよく分らないけど、席に座ったらとりあえず「モカ」

「キリマン」と注文されるお客さまの多いこと。では「モカ」「キリマン」

ってどこの豆？と聞かれると、意外に知られていないですよ。

モカの産地はイエメンとエチオピアです。モカはイエメンの港町の名前です。モカ港から輸出されたコーヒー豆が「モカ」と呼ばれるようになり、紅海をはさんだ反対側の国、エチオピア産のコーヒー豆もイエメンのモカ港から輸出されたため、こちらも「モカ」と呼ばれるようになったそうです。

コーヒーを生業にしている人たちの中には、区別するために「モカ」の前に国の名前を付けて、「エチオピアモカ」「イエメンモカ」と呼ぶ人もいます。イエメン産は「モカマタリ」などと呼ばれることもあります。

## 民報 サロン

### 名前の由来

そして、キリマンジャロキリマン  
はタンザニアの山の名前です。アフリ  
カ最高峰で標高五、八九五〇の山です。  
このような大きな山で作られるコーヒ  
ー豆が同じ味の訳がなく、キリマンジ  
ャロ山で採れたコーヒー豆くらい在意  
味と想っていただけはいけません。タ  
ンザニアよりキリマンジャロの

話は飛びますが、中米の国、コスタ  
リカは「豊かな(Ricaリカ)海  
岸(Costaコスタ)」という意  
味です。  
さて、わが矢祭町の由来はと調べて  
みると、平安時代に八幡太郎義家が奥  
州征伐の帰り道にこの地の美景を称賛  
し、背負っていた弓矢を岩窟(がんく



長谷川 修司

方が語感が良いのでしょうか。  
ちなみに、キリマンと海外で言っ  
ても通じません。

キリマンジャロとは「キリマ(Ki

lima)は「山」、ンジャロ(n

jaro)は「輝く」を意味するス  
ワヒリ語だそうです。輝く山！ すて  
きです！

つ)に納め祭りを開いたことに由来す  
るらしい。合併しない町として有名で  
すが、このすてきな名前はずっと残し  
ておいてほしいものです。

このところの市町村合併で地域の名  
前が変わってしまい、その土地の由来  
が分からなくなりましたとお客さ  
まが嘆いていました。

ところで、当店の名前は「珈琲香坊  
(コーヒーこうぼう)」です。開業前、  
家内の頭にふと浮かんだ名前です。香  
りはコーヒーの香り、坊はお坊さんの  
休憩所という意味があるそうで、ゆっ  
くりしていただく場所という意味で珈  
琲香坊と名付けました。

こう書いていると地名、店名にはそ  
の土地の歴史や住んでいる人たちの思  
いがいっぱい詰まっているんですね。  
私たちが暮らしている「福島」。なん  
ですてきな名前でしょう。当店に来る  
外国人は「ハッピー(福)アイランド  
(島)」と呼んでくれています。

今回の東日本大震災と東京電力福島  
第一原発事故で、福島の名は全世界に  
被災地域として知られました。

もう一度みんなの力で、本当の意味  
での「福の島」として復活させましょ  
う！  
さあ今日もみんなでがんばっぺ！  
(矢祭町小田川、珈琲香坊店主)